野方小学校☆沼袋小学校



統合委員会ニュース

第7号

発行:野方小学校・沼袋小学校統合委員会

へい わ もりしょうがっこう

統合新校の校名候補として「平和の森小学校」を選定しました

1月29日に開催した第11回統合委員会で、統合新校の校名候補を選定しました。 今号では、この内容を含め、統合委員会の協議内容をお知らせします。

新しい学校の校名候補を選定

今回の統合委員会では、前回の協議で校名 候補に挙げた「彩花」「すずしろ」「中野中央」 「平和の森」の4つをもとに協議をしました。

今回出された主な意見等は次のとおりです。

[主な意見]

- ・ 統合新校の位置が平和の森公園に近く、子どもたちや、地域の方にとって馴染みのある「平和の 森」が統合新校の校名に適していると思う。
- ・ 「すずしろ」(大根の昔の呼び名)もよいと思うのだが、練馬大根をイメージして練馬の学校と 間違われてしまわないか心配である。
- ・ 子どもたちからは「平和の森」がよいとの意見を多く聞いた。また、地域の方から「中野中央」には堅いイメージがありよいという意見も聞いた。
- "平和"については教育でも触れる。校名に"平和"が 入っていると、子どもたちにもわかりやすいと思う。
- ◆ 協議の結果、統合新校の校名候補を「中野区立平和の森 小学校」とし、全会一致で教育委員会に報告することを決 定しました。なお、選定した理由は次のとおりです。



▲全会一致で校名候補が取りまとめられた 委員会の様子

≪校名候補として選定した理由≫

- ・ 統合する野方小学校と沼袋小学校のほぼ中間地点に、「平和の森公園」がある。地域や子どもたちにとって愛着のある名称を校名に使用することで、統合新校が地域に愛され、地域とともに発展していくことにつながる。
- 統合新校の子どもたちが、平和を大切にする人間に育つことを願って付けた。
- 校名を聞いただけで、中野区のどの地域にある学校かイメージができ、わかりやすい。

校章・校歌の検討について協議

統合委員会では、校名候補を決定したこと に伴い、校章・校歌の検討を始めました。

事務局から、校章・校歌の制作方法や制作

時期、当区や他区の事例などの説明を受けた後、どのように、校章・校歌の制作を進めいていくか協議しました。主な意見等は次のとおりです。

- ・ 子どもたちに"新しい学校を自分たちがつくっていく"という意識を持ってもらいたいので、校 名同様、校章についてもデザイン募集を行ってはどうか。
- ・ みんなで新しい学校をつくっていくということが大事だと思うので、校章デザインの募集を行っ た方がよいと思う。
- 統合委員会で校歌の作詞や、作曲をするのは難しいと思う。
- 校歌に入れたい言葉やフレーズなどを募集し、それをもとに校歌の制作を専門家に依頼するのがよいと思う。

〈校章について〉

協議の結果、校章のデザインを募集し、応募のあった作品をもとに統合委員会で協議したうえで選定していくことに決めました。なお、具体的な校章デザインの募集手続きや、校章の選定方法の詳細については、次回の統合委員会で引き続き協議します。

〈校歌について〉

協議の結果、統合新校が開校する前に制作することを確認しました。

また、校歌を制作するうえで、校歌に入れたい言葉を募集していくことに決めました。なお、校歌に入れたい言葉の募集手続きや、校歌の制作方法の詳細については、次回の統合委員会で引き続き協議します。

校名候補を教育委員会に報告



▲教育長へ報告書を手渡す委員長と副委員長 (左から田辺教育長、石川委員長、荻野副委員長)

2月10日、統合委員会を代表して委員長・ 副委員長が教育長を訪ね、「平和の森小学校」 を校名候補としたことについての報告を行い ました。

教育長からは、「熱心にご議論いただき、ありがとうございました。統合新校開校まで残すところあと1年あまりとなり、今後とも統合委員会で協議をしていただく事項が多々ありますが、統合新校をすばらしい学校としていくために、よろしくお願いいたします」との話がありました。

なお、統合新校の校名については、今後、教育委員会で協議、議決の後に、「中野区立学校設置条例」の一部改正案が区議会に提出され、区議会の議決を得て決定することとなります。

編集・発行:野方小学校・沼袋小学校統合委員会 事 務 局:中野区教育委員会事務局学校再編担当 次[

T E L:03-3228-5548 F A X:03-3228-5679

次回の統合委員会は、 **3月10日(水)** に開催する予定です。

※ 統合委員会の会議要旨は、区役所5階・教育委員会事務局学校再編担当もしくは教育委員会ホームページでご覧になれます。